



射出成形用除電器 静電気・異物「ゼロ」革命

TRINC

トリンク



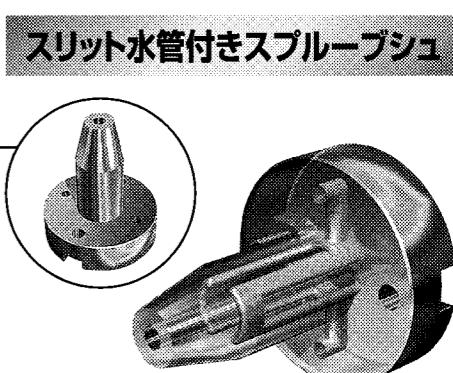
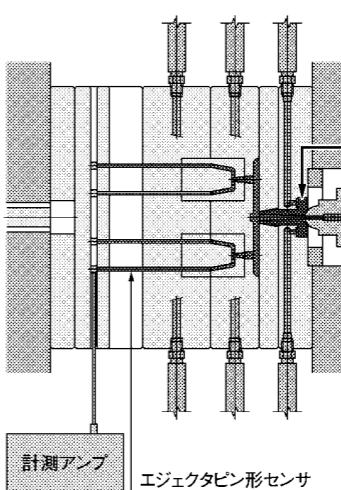
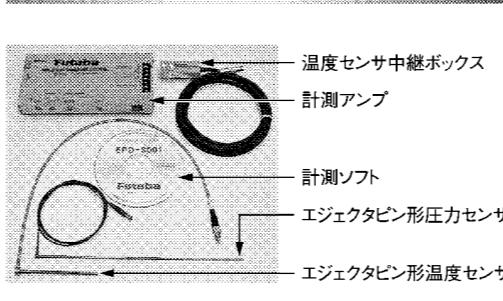
R 「空間除電器」「ルームレスクリーンルーム」「無風除電」は(株)TRINCの登録商標です

株式会社TRINC
株式会社TRINCコンサルティング
株式会社TRINCサービス

本社: 〒432-8006 静岡県浜松市西区大久保町748-37 (浜松技術工業団地内) TEL:053-482-3412 FAX:053-482-3414
中国CSセンター: 〒116600 中国遼寧省大連保税区市場大廈601A TEL:+86-411-87185908 FAX:+86-411-87185928
ホームページにて「静電気読本」無料記入中 <http://www.trinc.org> 又は [トリンク](#) [検索](#)

Futaba モールドマーシャリングシステム・スブルーブシュ 射出成形に関わる「省エネ・合理化」に貢献します!

金型内樹脂「圧力・温度」計測システム



● ショートショット等成形不良の自動選別に
毎ショット全波形を基準波形と比較監視すること
で、不良品の自動選別が可能です。

多数個取り金型 キャビティ充填バランス検証に

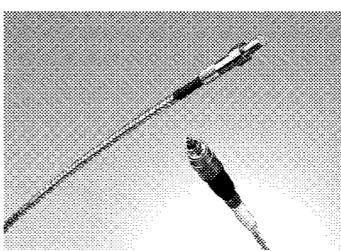
各キャビティへの樹脂充填状態が数値化できます
ので、金型調整時や成形条件変更時の効果検証に
有効です。

海外移管時の成形条件再現に

良品の型内圧力波形を再現させることで、的確かつ
短時間で良品の成形条件設定を行えます。

型設計の合理化に繋がります

型内「圧力・温度」を数値化しノウハウを蓄積するこ
とで、型設計の合理化に繋がります。



● 一体構造で漏れを回避
最新「金属光成形複合加工法」を用いてスブルーブシュにスリット水管構造を設けた水管付き小径スブルーブシュを実現。一体構造で漏れを回避。

● 成形の生産効率向上
①冷却時間の短縮によりハイサイクル成形を
実現。
②射出成形開始時、安定成形までの時間が短縮。
③金型温度上昇の抑制、糸引き防止により成
形トラブルを回避、金型寿命を向上。

● フタバ標準モールドベースに適合した
3プレートタイプ専用スブルーブシュ
を規格化

双葉電子工業株式会社

精機営業グループ 〒299-4395 千葉県長生郡生村町1080
長生精機技術センター

● ホームページをご覧ください
URL <http://www.futaba.co.jp/>
お気軽にお連絡ください!!
TEL 0475-30-0809 FAX 0475-30-0818

フタバは人と技術の未来を拓きます



1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧駆動方式に比べ、省エネ効果に優れる、電
動式射出成形機の出荷台数が飛躍的に伸長
した。国内出荷台数の内、電動式が占める割合
(日本産業機械工業会調べ)は、2008年
75%、09年75%、10年82%となっている。ま
た、当社での割合は、95年1・5%、00年59
%、05年91%、08年94%、09年96%、10年97
%となっている。これらの数値は各成形機メ

1997年12月に京都で開催された「CO
P3 地球温暖化防止京都会議」を境に、油
圧